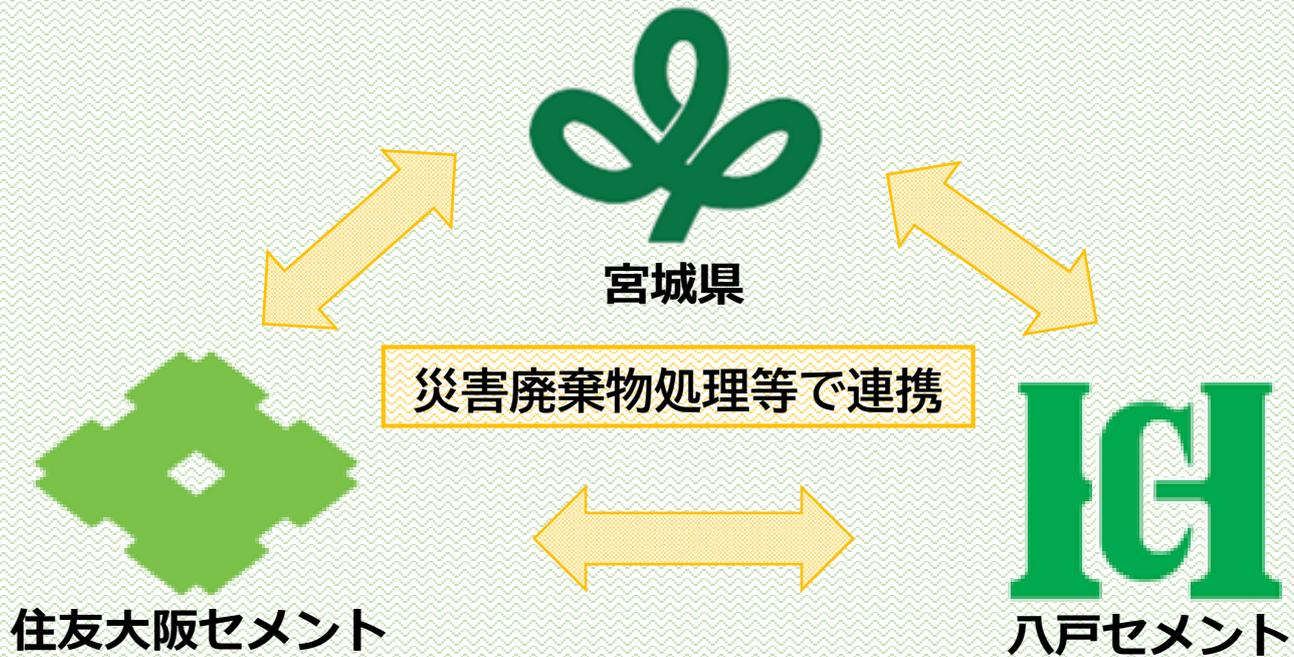


宮城県と住友大阪セメント株式会社・八戸セメント株式会社

との包括連携協定

- 令和元年東日本台風では、県内での処理が困難な量の災害廃棄物が発生
- これらの廃棄物は、両社をはじめとする県外事業者の協力により処理が加速
- 今後の災害への備えとして、災害廃棄物処理体制の強化が喫緊の課題



実績と技術を有する両社と災害廃棄物処理の協力体制を構築

あわせて様々な行政課題に協力して取組む包括的な連携体制を構築

協定の概要

災害廃棄物の処理に関すること

- ・ 災害時における災害廃棄物等処理体制の構築

廃棄物の資源化等による環境負荷低減に関すること

- ・ 緊急時の下水汚泥等のセメント資源化体制の構築

災害時における資材調達に関すること

- ・ 災害時のセメント関連製品等の調達体制の構築

環境保全・環境教育に関すること

- ・ 環境教育における協力体制の構築

地域社会の活性化及び県民サービスの向上に関すること

- ・ 県産品のPRや販路拡大、観光情報や県政情報発信への協力

持続可能で
活力ある
地域社会の
実現を推進